

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-51)、廃棄物管理施設(26)、MOX燃料加工施設(2-20))」
2. 日時：令和5年4月7日(金) 13時30分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
核燃料施設審査部門
(原子力規制部新基準適合性審査チーム)
古作企画調査官、大橋上席安全審査官、大岡主任安全審査官、岸野主任安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、瀬戸川安全審査専門職、清水係員、横山原子力規制専門員
日本原燃株式会社 燃料製造事業部 副事業部長(新規制基準) 他9名
東京電力ホールディングス株式会社 サイクル技術グループ
グループマネージャー
北海道電力株式会社 原子力事業統括部 プルサーマル推進グループ
原燃サイクル担当課長
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年12月26日)
「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html
- ・ 令和5年3月31日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
00:00:00	少々お待ちください。
00:00:02	録音化しました。
00:00:05	はい。規制庁清水ですとそれであるが今から日本原燃とのヒアリングを開始し、
00:00:13	本日のヒアリングは令和5年に、2月28日に申請があったもくせいのか。
00:00:20	画面して、令和4年12月26日に申請があった最初に、
00:00:24	廃棄物管理施設の設工認申請についてヒアリングにて事実確認を行うものになります。
00:00:31	山崎清町側の出席者を紹介いたしますので、本庁側の出席者について紹介をお願いします。
00:00:38	はい規制庁竹田です。成長本庁側は、田尻、藤原大川、横山武が、以上になります。
00:00:48	その他規制庁側の出席者ですが、上から、古作馬場先岸野、瀬戸川清水以上になります。
00:00:58	それには日本原燃の方から出席者の紹介と、本日の議題の構成の説明達成目標を説明してください。
00:01:08	はい、日本原燃事務局の中浜です。
00:01:11	日本原燃側の出席者紹介いたします。
00:01:16	まず、MOX側ですけれども責任者、高松。
00:01:21	事務局及び説明者といたしまして谷口、石原、笠毛山田
00:01:29	菊池。
00:01:30	あと再処理側の事務局としまして、高橋、瀬川、清水、中浜、以上参加者となります。
00:01:40	本日も確認いただきます資料でございますけれども、共通08-2、MOX燃料加工施設の第2回申請の申請書の構成。
00:01:50	こういう資料となります。
00:01:52	それでは説明の方開始させていただきます。
00:01:58	はい。日本原燃、伊勢原でございます。
00:02:02	本日3月31日に提出をさせていただきました供給八道0-2、Eの資料に基づきまして説明をさせていただきたいと思っております。
00:02:18	ただ今回大きくですね、説明したいポイントとしましては、

00:02:24	まず前回と事故名他の関係の時のヒアリングにおいて添付書類の名称だったり校正だったり、第2回でMOXが変えております。その件、どういふふうに変えたのかと。
00:02:38	いふのをどこで説明するのかっていふお話がありました今日の共通8の中で説明をさせていただきますといふ点のご説明がまず1点目。
00:02:47	2点目としましては、添付書類10、11、硫酸、
00:02:54	これーにつきまして、現状今、点共通8-2の中で説明をさせていただきますが、再処理を進めている共通中に、この中に当然同じようなものがあります。
00:03:09	ので最初には共通中に目的物8というわけでは多分ないと思ひますし、
00:03:16	そもそも共通8では申請書の構成であつたり、整理の仕方の基本的な概念を説明するもので、細かい構造をここで説明するのはやはり役割としておかしい部分もありますので、
00:03:29	今後共通住民の中でMOXも取り込んで全体を整理させていただきます、といふことで考えてますので、そういった観点で、
00:03:39	どうしていくつものなのかといふご説明をさせていただきます。また、今の共通8の鵜飼である資料の中でもやはりまだ足りてないところがありますので、共通中にジョイントする上で、こつう部分をつさらに
00:03:52	再処理のコメントも踏まえた上で、修正をしていきたいといふことのか考え方をご説明をするといふのが、
00:03:58	2点目でございます。
00:04:00	3点目としましては今同じような添付として添付14といふのがついています。これもすみません
00:04:08	他の条文があまり並行して進んでるような状況でもなかつたので共通8に一旦は入れさせていただきますが、やはり先ほどの共通8の位置付けも考えますとここにいるのが、やはり違和感のある
00:04:21	説明になつた。
00:04:22	これについて今後どうしていきたいのかといふところのか考え方のか御説明といふ、大きく三つのか内容で説明を進めさせていただきますといふかと思ひます。
00:04:33	まず、こつうか形で進めることについては何かありますでしょうか。
00:04:39	はい。規制庁清水です。特に問題ないので、まず一つ目から説明をお願いします。

00:04:46	佐治リーダはいちょっと事例です。項目自体に特段問題はないんですけど、順番って今言われた順番の通りでいきますか。
00:04:57	はい、二本木西田でございます。早野こちらでもってのは今、ご説明をした順番でございますが何かありましたら順番はいくらでも変えられます。社長とニーズや谷間の項目が一番内容多いかなと。
00:05:10	言うても工程の話に近いものも多いような気がするんで順番通り説明されると。
00:05:16	ご説明お願いします。
00:05:18	すいません古作です。
00:05:21	言われたこと自体はす違和感はないんですけど、そもそもですね、
00:05:27	共通 08 って、
00:05:30	今回、表題、
00:05:35	と表題が、表題というか資料名が、第 2 回申請のってなってて、
00:05:42	第 1 回の時はこれ第 1 回申請のだったんですね。
00:05:46	で、
00:05:49	共通といった時って、どう扱うんですかね、他の共通はその大南カインとかではなくて、
00:05:57	一連の分割申請全体での、
00:06:02	共通の書類という形だったと思うんですけど、
00:06:06	この点はどう考えますか。
00:06:13	はい。いうエリアでございます。はい。
00:06:17	先にこちらから言わなければいけなかった気もして、共通 8 おっしゃっていただいている共通の補足説明資料でこれ
00:06:25	全体をカバーする形であるからこそ共通でありまして、ただとはいっても申請書の構成っていうのはそれぞれ
00:06:34	されていくものがあるので、第 1 回的な第 1 回としてねうってやらせていただきました。
00:06:40	とはいえもともとのこの資料の成り立ちからいくと、第 2 回になったときは第 2 回のもを取り込んで、第 1 回で言っていた共通 8 を焼き直すっていうかね全体をカバーでき
00:06:51	ていうことを、
00:06:52	やるべきだったかなと思ってます。

00:06:55	現状かなりパッチ当てのような、第2回を特出して書いてますのでこの辺の整理、特にこれからご説明する添付書類の構成になっているのは全体通して同じことで、第2回だからこうと言ったわけではないので、
00:07:09	ちょっとこれも申請整理の仕方がまだまずいかなと思ってるところでした。
00:07:17	はい、古作ですまさにそういうのをですね今回見ていってあれっていう。
00:07:23	感じをしたので、それで整理をしていただいでですね、前回同様整理をしていてそれを、
00:07:31	こういう理由からこうしますっていうのがあれば、説明いただければいいと思うんですけど。
00:07:37	そのためにも
00:07:39	まとまった資料としていいし、いただければと思います。
00:07:46	改めてちょっと確認なんですけど、共通
00:07:51	での補足説明資料っていうのが、
00:07:56	ちょっとすいません。
00:07:58	藤。
00:07:59	00 から 012356。
00:08:05	78 と、今回の話がまずあって、
00:08:17	それで
00:08:20	共通給で設備を抽出するに、
00:08:24	選定ですね設備の選定とあってと。
00:08:27	その後品証だったり検査関係だったりと、
00:08:32	続くわけなんですけど、
00:08:35	と 09 はちょっとその選定という特殊なものがあって、それを踏まえて 08、
00:08:43	なりあります。
00:08:46	そうですね。
00:08:49	0 工程のその分割の申請計画ということで相互に関連しながら、
00:08:55	関連性がわかるようにまとめていただいと。
00:09:00	いうふうに考えてます。
00:09:03	05 の方に繋がる意味では 01 で一行 2 行の考え。
00:09:09	というようなことがあり、

00:09:19	大枠のその入口的なところで 0203 と。
00:09:23	というようなことがあり、
00:09:27	ということなんですけど、
00:09:30	と、
00:09:32	共通 06、
00:09:34	藤。
00:09:36	05 も関係するのかなと思うんですけど、
00:09:39	06 と 08 です。特に今少し話のあった、添付書類の構成と、
00:09:46	というのが、なんで 08 なのかなっていうところもよくわかんなかったんですけどそこは、
00:09:53	どうなってるんでしょう。
00:10:02	はい。日本原燃石原でございます。はい。もともとの共通 09 と 08 の関係性、今お話あった 05 とか 04 も、それが相互関係があってという
00:10:14	整理をさせていただいております、
00:10:17	共通力につきましては、基本的方針への仕様表であったり添付書類、これを、
00:10:24	どういう形で作成していくのかまたそのときの留意事項が何かということ整理をさせていただきました。この
00:10:34	どちらかという書き方論に近いものが共通録画は、
00:10:39	とは言えということで添付書類の構成についてもどこかで語らなきゃいけないということを考えて、これも多分今思えばパッチ当てだったかもしれない共通 8 の中で、第 1 回の申請書の全体を見た上で、その構成だったり、
00:10:55	それぞれ本文添付書類の関係だったりということ拾うということで、08 を作りました。
00:11:02	そういったことを埋めて、全体今回もう一度見てですね、それぞれの共通シリーズにあるべきものが何か、
00:11:12	それに対して今、散らばってるものがあるんであれば、それを目的に沿った形でへの集合させるなり、するということをしないといけないかなというふうに思ったところでございます。
00:11:28	はい。あ、すみません、古作ですよ。それをお願いします。
00:11:34	特にその資料も、ページ数が多くて、どこに何があるんだっけっていうのをさまようことが結構多くてですね。

00:11:42	まとめていただく、あと整理をしてまとめていただければなど。
00:11:55	特に共通 08、第
00:12:00	一位になるのは、先ほど共通 05 との関係というのもお話ししましたが、共通 05 まずちゃんと設備として審査がこう分けてできますよねと。
00:12:11	いことの分けの話であり、その分けた結果としてそれぞれの申請書で、どういう構成にしてどういう内容まで書ければいいのかという具体を、
00:12:25	整理をすると。
00:12:27	ということが 08 の目的と大きくは思っているんですけど、合ってますか。
00:12:33	はい。二本木西田でございます。はい。おっしゃっていただいた通りと思ってます。そういう意味で先ほど私が共通、他の資料に飛ばすっていうときに、添付 12 を言わなかった意味は、
00:12:46	詳しく全体として漏れなく、分割して申請できるよねという全体の計画が共通を、それが細かく見たときに、それぞれの申請で成立するのか。
00:12:58	いところの具体のパンテンを共通発揮できるという意味で、今の教育研究所には、ここにいるべきものかなと思って今先ほど冒頭の説明をしたところ、
00:13:11	古作ですみませんちょっと今のわからなかったんですけど、
00:13:18	共通中に、
00:13:20	と言うのが、添付 12 ですなすいません。8-2-添付 12 に
00:13:26	耐震三階も踏まえた上で、第 2 回の申請方針というか全体の枠の中での、
00:13:32	申請の形態、分割申請で全体網羅的にやりますといったことが具体的にどう実現されるかというのを、この添付 12 で示そうと思ってたので、今お話があったような考え方でももとは、役割分担をしようと思ってたということ、
00:13:47	具体的な添付の名称を言って、説明したかっただけでした。はい。
00:13:52	小阪です。わかりました。分割での工夫としての添付書類のあり方みたい。
00:14:00	理解しました。

00:14:02	せっかく今、添付 12 という話をされたので、添付 14 あってなると、これは大本としてそもそも添付書類にどこに何を書くべきかっていう整理だと。
00:14:13	ということと理解をしたんです血糖、
00:14:17	そうすると土工でやることになるか。
00:14:21	ていうのはまたこの後話あるんですけど。
00:14:23	はい。どう考えてるかっていうのは今の考え方をご説明を、最後にしようと思ってましたとは言ってもそんなに長い話ではないので、今言ってしまうと、これはもともとは PPA 数字設備等を申請対象設備
00:14:37	に安全設計側の関係っていうのは、第 1 回の中で、ああいう、とかの中でですね、基本設計方針とか、添付書類でも、相互に影響がない、機能を損なわないように設計するんだということをやったって、
00:14:51	その具体の話がまさしくこれだと思ってますので、ああいうの個別補足内で拾えるようにというふうな整理もありかなと思ってた。
00:15:05	はい。補足です。
00:15:08	補足としてはああいうだというのは何となくそうだろうなと。
00:15:13	けど、そうすると一添付書類としては健全性説明書ですか。
00:15:23	はい、与儀西原でございます。はい。添付書類としては健全性説明書になるかなと。
00:15:27	今、他におっしゃっていただいたどう考えると、今基本設計方針と同じことを多分添付書類側で展開するだけなので具体的に今回の第 2 回で申請対象設備を見たときに、
00:15:39	どう具体で設計を変え、考えたのかというところを、添付書類にさらに拡充をしていかないと、
00:15:47	個別本文添付補足の関係が成立しないかなと思ったところでした。
00:15:55	はい、古作ですそういった議論を早くしたいなと思っ
00:15:59	ていて、
00:16:03	現状だとまだその議論ができるまで整理できてないっていう。
00:16:08	ことですかね。
00:16:10	はい。二本木吉田でございますはい。
00:16:14	添付 14 の中で本文と、そこ別の中身を書いてますが正しくこの添付の 4 の本文のところで書いたような、

00:16:24	設計方針なりがですね、ああいうの健全性の説明書の中で展開されないといけないかなと思ってますがまだ具体的にどういうふうに展開するかまで紐付けができてませんので、これ
00:16:37	早急にやって、お話ができるようにさせていただければと思います。
00:16:43	はい、古作ですわ。わかりました。とりあえず全体っていうところでは、以上です。
00:16:57	はい。規制庁清水です。それで
00:17:01	下全体的に規制庁側から確認ございますでしょうか。
00:17:06	特によろしければ、それでは一つ目の説明に入っていただければと思いますので原燃が1メガにします。
00:17:15	はい。与儀西浦でございます。ページがいきなり飛んで恐縮142ページから、
00:17:23	添付4ということで、添付書類の2項変更一行新規の構成が書いてあります。先ほど、まさしく古作さんとのやりとりで共通8の息づき決定なんだろうと全体カバーしないとねっていうので、
00:17:40	本来であれば、第1回か何か変えたものがあれば、こうこうこういう理由でこういうところ変更しましたっていうのを書かないといけないところ、単純に第2回の構成防護と書いているという状態になってます。
00:17:51	ご説明をちゃんと書けるように副、追加をして、お出しをしようと思っておりますが、
00:18:00	まず大きく分けてですね、
00:18:03	単純に名称の問題のものをどう構成を直したものというのが大きく二つあります。
00:18:10	名称のところについては、例えばですけども、
00:18:14	上の方にある2、2ですね添付書類の謝辞のに放射線による被ばくの防止に関する説明書
00:18:25	これ第1回の際には、しょうもない話ですけど加工施設のとなっていたものを、再処理での議論も踏まえて、施設の、を消している。
00:18:36	同じように添付書類の3シリーズも、もともと加工施設の耐震性に関する説明書と書いてあったのを、加工施設というのを消しているというものがこういった名称を変更したと。
00:18:47	いうところが一つ目のポイントでございます。
00:18:51	二つ目は構成を見直したというものでございます。

00:18:56	大きく変えたところは、健全性の説明書のところですよ。
00:19:04	ページでいくと、
00:19:10	100、
00:19:13	144 ページですね。
00:19:16	に、一方周期の方を見ていただくと、真ん中頃ところに、5-1-1-4 というのがございます。
00:19:26	第 1 回の時にはこれは 5-1-1-4 というもので、安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件のもとにおける、
00:19:36	健全性に関する説明書というタイトルで、
00:19:40	DB と SA を合体させた形の大枠で書いてました。
00:19:46	これをこの下のそれぞれの定点プッチ長南 5 の 1
00:19:55	前なんで、
00:19:58	中身が、
00:19:59	すいません失礼しました、5-1-1-4 これタイトルは同じですけどここに、
00:20:03	DB と SA の全部の中身が入った形の健全性説明書になっていたのが第 1 回。
00:20:09	今回は 5-1-1-4 というのを表紙にした上で、5-1-1-4-1 と 5-1-1-4-2、これで、DB と SA を分けて添付書類を構成したと。
00:20:20	いうふうに、構成を見直したというところがございます。
00:20:32	あとは同じような構成変更は、笠井の方の
00:20:38	5-1-1-6 欄の 244 ページ同じページのに移行したぐらいですかね、5-1-1-6 ということで、これも 5-1-1-6 に中身があったものを表紙だけにして、
00:20:53	その下に英語の 1-1-6-1、6-2 ということで、本あの文章が来る、設計方針が書かれるものを構成をしたと。
00:21:02	ということでございます。
00:21:04	はい。構成的な見直して大きなところはこういったところを、再処理が第 1 回的にやっていたものを、取り組みながらやらせていただいたということでございます。
00:21:15	というのが状況なんですけど、これを添付書類を頭からずっと見ていくとですね、
00:21:23	構成が必ずしも一緒になってないというのが現状だと思ってます。

00:21:29	もともと考えていた姿に近い構成はおそらく耐震であったりあと外部衝撃、144 ページの頭にいる、竜巻だったり火山だったりと、
00:21:43	いう構成がですねもともと我々として添付書類でやりたかった構成なんですけども果たしてそうなり切れているかというところでもう一度チェックをしないといかんかなと思ってたところでした。
00:21:55	はい。第1回から構成なり名称なりを変えたところが何かというところは説明は以上でございます。
00:22:05	次、成長志水セットそれではここまでの説明に関して規制庁側から確認ございましたらお願いします。
00:22:13	規制庁の館です。あんま細かな名称変更は適正化をされたんだと思うんでそこは理解しつつ、先ほど岩野経営説明書で説明されたんですけど
00:22:25	基本的には要は親底部みたいな形でその中で普通に分かれる場合は、親の要は名称だての説明書の番号を取っていてその下のところでDBSAに分かれたり、設計方針と共同計算の方針に分かれたりっていうふうに分岐するようになったとまず思えばいいですかね。
00:22:45	はい。余計者でございます。はい。おっしゃっていただいている通りでございます。
00:22:49	はい規制庁谷井です。
00:22:52	再処理は終盤の第1回の終盤の頃にあったような議論がそれだったとは認識しつつ、
00:22:58	それ、水曜日に少し話をしたんですけど、何まで説明書を作るか水曜日話した換気設備の話とかあったんですけどそう言うと、
00:23:06	何かまだ今日時点で、
00:23:11	とにかく家の話も絡むのですぐできてるかまではちょっと認識してないんですけど、
00:23:16	はい、二本木西田でございます。はい。その点については大変恐縮でございますまだ方針を私も立てられてなくてですね、中身に何を書くかっていうことも埋めて、
00:23:28	全体の考え方を整理しようかなと思ってたところでした。それも、の時期を決めてちゃんと資料としてお出しをして考え方もちゃんとわかるように、
00:23:38	整理をした上でご説明できるようにさせていただきたいと思ってました。はい。

00:23:42	はい規制庁丹治さん。
00:23:44	そちらに関しては整理されたタイミングでまた、
00:23:49	行ったり来たりで申し訳ないんですけど先ほど SE の話は、
00:23:52	修正説明書等後は基本的に Wallin
00:23:56	を、
00:23:57	あと閉じ込めの中で DSA はそれぞれ分かれてると思えばいいですかね 事故対象の条文って意味でいうと、
00:24:04	はい。日本原燃車でございます。はい。事故対処関係をおっしゃって いただいている通りでございます。142 ページにある、臨界の 1 にですね 1 の中の 1-1 が DB の話と、1-2 が SA の話と、
00:24:19	いうことを、事故対処全体の話ですけど 1-2 は特にそういった事故が 起こりませんということが、記述ですけども書いてありますということ と、
00:24:29	あとは、140。
00:24:35	デコミどこに。
00:24:40	144 ページです。すみません、閉じ込め、閉じ込めなので、上の方です ね。
00:24:45	3 分の 1 ぐらいですかね、5-1-1-2、閉じ込めの機能に関する説明 書、
00:24:52	05-1-1-2-1 が、DB の話で 5-1-1-2-2 は SA の話ということの 説明書の展開になっており、
00:25:02	排気生徒たちです。また基本の構成は理解しました衛藤。
00:25:08	それちょっとこれ、今回のやつをすいませんこの表自体で一応確認して おきたいんですけど、頭のページの 142 ページから 142 ページに
00:25:18	水色ハッチング食うかされていて事故以降申請の項目第 1 回申請済みの 項目または今回申請で対象がない項目ってあるんですけど、この水色、 この三つとも表してると思えばいいんですけど、
00:25:32	はい。宮城西田でござい。はい。新設姿勢がなくて恐縮でございます。 みんなを表してて、ただこの下に書いてあるかぎ括弧で、
00:25:42	両とじ括弧で、一応何を書きたいかを示したつもりでございます。は い。
00:25:47	その 142 ページの真ん中ら辺は次回新以降申請と書いてあって、下側に あるやつは今回対象なしと書き分けたりはしてございました。

00:25:59	規制庁田尻です。なんで、第1回申請済みの項目っていうのは、例えば不法侵入みたいに全部終わったやつって意味ですかね。
00:26:08	はい。乳井ネシアでございます際、今回でいくと不法侵入しかないです。
00:26:13	若山規制庁ですや何か申請済みって意味でいうと一部はいろいろ申請してたはずなのでどう位置付けかと思ったんですけど、全部があつてみんなの状況はわかりました。
00:26:22	ざっくりと自分からまず以上なんで他の方があればお願いします。
00:26:37	店長志水です。どこからここまで歴船長が確認ございますでしょうか。
00:26:44	え。
00:26:47	規制庁古作です。
00:26:55	等、
00:26:56	念のためなんですけど、重大事故等、PBを分ける。
00:27:03	モットー分けないのというのは、
00:27:06	再処理での議論で整理をしたことと同じようになっているというこ
00:27:18	はい、日本石原でございます。はい第1回の時の再処理でやっていた議論も、我々も特に私も聞きながら、その考え方を菅元に、
00:27:31	同じような構成の考え方で、
00:27:34	整理をさせていただいたつもりでございます。はい。
00:27:39	はい。補足です。
00:27:42	先ほど話をしたように、共通08を、全体通じてのものにさせていただければそこら辺もクリアになるかなとは思んですけど、
00:27:53	しますって、何でかっていうと、火災防護とかは、
00:27:59	TBS分けても、あまり
00:28:02	意味のない、
00:28:03	わかりにくい書類になっちゃうかなというところで、そういうものは求める強い分けた方がいいというところはこの議論をしてたと思います。
00:28:14	で、
00:28:14	その点で今後また混乱をしないようにということで、
00:28:20	考えてました。
00:28:23	よろしくお願いします。

00:28:25	はい、稲毛石原でございます。はい。先ほど、これらの結果的につけてそのベースの考え方なりをちゃんと付して、土台からどういう考え方で変わったのかっていうのも、そのポイントがわかるようにして、
00:28:37	整理をさせていただきます。はい。
00:28:45	はい。支店長清水です。他はここまでで、規制庁は確認でございますでしょうか。
00:28:55	よろしければ続いて原燃側から説明をお願いします。
00:29:05	はい、米津でございます。はい。後に、2番目の話ですが、今回の資料でいきますと、
00:29:17	添付の10ということで274ページから、第2回設工認申請対象設備の分類計上結果ということを書いてます。
00:29:27	こちらの本文上は考え方を変えて添付になってます結果が添付に加えます。これはまさしく先ほどどこに将来的にベントするかは教育製品の2ポツでやっていることと、リンケージがありますので、
00:29:43	OO強調順位の中に取り組んでいく、またその考え方をちゃんと併せて提示をしていくということをさせていただこうと思ってました。
00:29:54	さらに
00:29:58	見づらいテンプレの坂大野。
00:30:01	添付11というのが297ページからございます。
00:30:06	これもちょっと前回のこの共通8例のヒアリングを踏まえて、もともとあった変更点の決議1との関係をですね、
00:30:18	ページでいくと、
00:30:21	29ページからある設備リストですねこれに反映して合体させてますので、ちょっと情報が行ったり来たりですがこの変更点についても、
00:30:32	同じように、共通理由の中に教授の方では水準になってしまってますけどここちゃんと本文を書いた上で、何が対象でどういう分ものがあるかというのをしっかりと示させていただくと。
00:30:45	ということでさらに、構造説明側での説明につなげられるような紐づけをした上で添付11の中身の話を、見解を共通の中でさせていただくということ、
00:30:58	今考えたいということで整理を進めていってくださいます。

00:31:02	はい。松井添付 11 も見ていただきますと、どの所条文とか何の要求で、どう変えたかという結果はありますけどもこれの整理の分類額だったり、
00:31:16	考え方だったりというのも付して、この構造追加、
00:31:21	のが正しいか正しいやり方というか設計方針にも適用してるんだということが説明できるようにさせていただく必要があるという認識でございます。
00:31:34	はい。さらに、添付の 10 案というのが、
00:31:40	これもまたすいません右下じゃなくて右下よりもちょっと内側にありますけど 350 ページから添付 13 というのが始まっております。
00:31:50	これ設備に対して関係条文を洗い出した上で、それでの設計方針と設備等の紐づけをし、さらにそれを
00:32:02	分類がその設計方針からの累計をした上で、基本設計方針だったり添付書類で言ってることを、構造設計がちゃんと達成できるんだということをはもづけをして説明をしたいと。
00:32:15	というのが基本的な考え方ではあるんですけどまだ、共通 12 から見ると、レベルが浅かったり、あとは、例えばですけど構造説明の、
00:32:25	表の説明が 2355 ページからありますけども、
00:32:31	左にある設計方針の裏返しに近いことが書いてあるということ、これでは設計方針、構造設計が設計方針を満足するような形なのかってのが、
00:32:41	行動として理解できないですし、それが説明。
00:32:45	果たしてとはとても思えない状況なのでそれをしっかりとさせていただくと。
00:32:50	ということです。
00:32:52	現状構造設計そのものの中身を右下 104、402 ページ以降の 3 ポツの中で、
00:33:01	具体的には 405 ページ以降に物が出てきますけども、図面を使ってその対象物に対して、
00:33:09	どことの紐づけがあってどういうことをやってるのかっていうのを、多少ブレイクしてるところもありますが全体的にはブリックが足りてないのでそこをしっかりとさせていただくと。
00:33:19	ということかと思ってます。
00:33:21	はい。

00:33:25	それは、全体的にそういう形で整理をさせていただくということでして、
00:33:32	東京窯業にこれをジョイントするにあたりですね、も複数の私が言うのもなんですけども、福士の目でも見た上で、これをジョイントするのに、共通順位の中でまず、
00:33:44	何が要素としてたり、明確じゃないのかと。
00:33:48	いうことを整理をした上で、反映をしていきたいと思ってます。
00:33:53	具体的にはまず本文が全然説明ができてないということで本文を直したいということで各本部の中でしっかりと、
00:34:01	今で言う共通類の2ポツ3ポツで、何を達成したいのかということの目的を明確にした上で、
00:34:09	どういうことを決めていくことで、目的を達成できるような資料になるのかと、いうことを整理をさせていただきたいと思います。
00:34:19	このやり方の一部が、猪野別邸共通順位の別添でやっている基本設計方針等添付書類の、設計方針等、設備の分類に応じたそのひもづけですね。
00:34:31	そういったことをまず、ちゃんとやっていくということ
00:34:34	設備に必要な設計方針が何で、それに対して適切に構造設計がなされているかということの説明を展開をさせていただくと。
00:34:46	ということだと思ってますので、そういう形で、ツール8に入っているこのパーツを使いながら、さらに共通順位の考え方に応じた整理をさせていただき、
00:34:56	共通の考え方も行っていたいと思ってます。
00:34:59	はい。前回、この資料をやったときにですねいただいたコメントの反映も、
00:35:07	あまり、
00:35:09	素晴らしいものというわけではありませんで、
00:35:11	いつも自覚。
00:35:15	一つは、落雷の話、右下、516ページですね。
00:35:23	一つが、9ページですかね、再度のマイクをつけながら説明してますが、設計方針との関係で具体でどういう構造になっていてということが、

00:35:36	一方、個々人との関係で、こういう構造になっているということがもう一度見ないといけないと思ってます。
00:35:42	はい。あとは、420 ページですね。これも結果ありきの欠席になってまして 420 ページの左の喜田氏左側にある木田氏の真ん中ですけど、
00:35:54	窓部ですとか搬入、工法のとじ込みデザインに対する評価として加振試験を実施し、取り込み機能を入れ、いわゆる動的機能維持みたいな夜久野。
00:36:04	機能維持加速度ですねこれの設定の仕方を設計で取り組んでますので、それを具体的に行動設計としてどうしますかってことに対して、評価しますでは多分なくて、それを達成するために、
00:36:17	先行施設の実績も踏まえた上でこういう構造にしますよ。
00:36:21	その上で、それが実現できるかどうかは評価でやりますという繋がりだと思うので、そういったことがちゃんとわかるような説明にさせていただくということだと思ってます。
00:36:34	はい。
00:36:37	廣についている。
00:36:45	右下 564 ページにある別添 1 が
00:36:51	いろいろ考えながらとか見ながらもう基本設計方針と設備の肝づけをどうやろうかということで整理をしていたもので、ベースは別記 2 です。
00:37:02	別紙への展開で、別紙の中では少なくとも基本設計方針等、
00:37:08	書類、別紙 2、00 シリーズの別紙 2 だったり別紙 3 を使えば、基本設計方針と紐づく添付書類の項目であったりのひもづけはできるはずだと。
00:37:19	いうこと、あとは、何が対象設備かということも、申請対象のところに書いてあるものが具体化できていけば、基本設計方針等、関野気持ちでもできると、いうふうに考えてやったものではありません。
00:37:36	ただ全部が全部これができてるといわけではないところもあるので、特に再処理がここまで一対一になってないところも考えた上でじゃあどう分類していくと、抜け漏れがないことが立証できるのかと。
00:37:48	いうことを、整理をしていきたいと思っております。
00:37:51	はい。2 番目についてはすみません答えを全部紙に書けてないですけど考えてることは以上でございます。
00:38:01	規制庁志水です。ちょっとそれがここまでの説明に関して規制庁側から確認ございましたらお願いします。

00:38:09	規制庁の館です。
00:38:11	まずちょっと方針を確認したいんですけど、今 MOX は、この共通 8 で書いてあるやつは、
00:38:18	再処理のやつプラスアルファが書かれたりもスルーしそもそも構成が違ったりいろいろあると思うんですけど、どこまで再処理にまた合わせようとしてるのかどう合わせるか含めて最初と今相談してるっていうレベルなのか。
00:38:30	何でもだスクリーそのまま最初に合わせようと思ってますという説明なのかというと今どっち側でしたっけね。
00:38:38	はい、日本ネシアでございます。はい。再処理の中でお約束してきていることもありますので、可能な限りというかベースは、同じ会社で同じことやる以上はやり方は一緒になると思ってます。ただ
00:38:53	モック数としてやる時にですねやほりのそその他地域に立った時に今の再処理のやり方が、
00:39:01	適切かというか、抜け漏れがないことを説明できてるかっていうのと、わかりやすいかと、いうことの観点でもう少し工夫をしたいなと思ってるところでございました。
00:39:12	基本はあわせるです。
00:39:14	ただ全面的にというよりはもう少し工夫をさせていただきたいというところでした。
00:39:20	はい、規制庁田尻です。
00:39:23	そこっていうのは今検討まで進んでるんでしたっけ。
00:39:31	はい。弓削西浦でございます。はい。進んでるかどうかということできくと、すいません私の頭が追いついてません。ただ、もう少し時間が欲しいなど。
00:39:43	思っているところでございました
00:39:47	猪野東京行ったりしたことは言い訳にしかならないですがさておきですね、塚田も週末かけてちょっと自分では考えたいと思ってたところでした。はい。
00:39:56	はい。規制庁の谷です。
00:39:59	例えばなんですけど、
00:40:02	今 355 ページとか第 1 表として整理結果点で構造設計書かれていて、

00:40:08	平力分類っていうのは設備の種類に近いようなやつから、こういった設計について示すのかとかに取り込むとかいろいろ書かれたりするんですけど、
00:40:18	そういうところも多分今、再処理と同じかっていうと再処理は
00:40:23	一つの領分持ってきてそこに対して主となる設備とかをやってそこに関連する条文それぞれまた別の表をつけてみたいな形になってるんですけど、この辺りって今どうしてこうしてるんですしたっけ。
00:40:40	はい、与儀西原でございます。はい。
00:40:44	先ほどと同じになってますけど合わせよう勝田だとはいえ
00:40:51	例えばですけど一つの設備を設計する上で、設定更新ガイドとかどんでくる、それを総合的に考えて構造を考えなきゃいけないときに、
00:41:01	基軸をどこにして、整理をするのが、より構造設計としてわかりやすいのかっていうのを考えたいなと思って試行錯誤していたのがこの 355 ページみたいな形です。
00:41:13	とはいえ
00:41:16	やり方としてイキツウカンかつ、目的が達成できるっていうところの関係をどうしていくかっていうので、ちょっと悩みたいなと思ってましたそれぞれの対象でやってるみたいに、それぞれの設計条文ごとにやった上で、
00:41:31	構造設計として一定のリンクリネージがあるようなものをそれぞれ飛ばし合っってこれとこれは同じ。
00:41:38	設備に対して要求がかぶってますよってことをわかるようにすることも、いろんなやり方があると思うので、そういったこともお互い考えながら、形を決めていければと思ってました。
00:41:49	規制庁の谷です。なんで再処理の方でやってるように共通 12 ってやつをまず作りますよというのが一つと、再処理と同じように鹿部って亀井させたんですけど 123 みたいな形で分かれた形のを作りますよってところがまず一緒に、
00:42:04	その上で表で整理するとき最初に今までやってきて、基本設計方針とか添付のところからこういった構造設計を起こさなきゃいけないですよっていうのを書いて、
00:42:16	構造ですね、ここの加瀬三田が書いた上でずっと関連づけながらっていう、大枠の考え方は一緒だけどそこんところの中で、

00:42:24	条文をどう上げるかのところだけはまだ相談まずしてますよって思えばいいですか。
00:42:31	はい。入社でございます。ありがとうございます。はい。そういうことでございます。やり方。
00:42:36	は多く変えるつもりはありませんで、ただ最終的なそのまとめ方だったりその途中段階でのリンクの取り方だったりと、
00:42:46	いうことの整理は、若干、まだ協議をしているところです。
00:42:51	はい。生協田尻です。少なくとも大枠を統一されることは当然必要だと思っていてその上で、
00:42:58	他に多分 MOX だと再処理みたいにやってもそれぞれの項目で確認を少ないから合わせて書いてあるところもあるような気がするので、結局目的を達成するためにどうするかっていう話だと思っているので、
00:43:10	今検討中っていうところで、再処理の方がどれぐらい参加されてるかわかんないですけど、最初の方は最初の方でいろいろコメントをもらっていて、基本設計方針変えて構造設計って書いてるところに関して基本設計方針の浦馬場、司会てるだけでそもそも構造よくわからないみたいなやつは、
00:43:27	物によりけりですけども草刈たりするところがあるので、別にどっちで必ず整理をと思っないんですけど考え方は統一した上で、整理を進めていただければと思います。
00:43:41	はい、宮城志田でございますはい。承知いたしました当然それは必要だと思っますので、やらせていただきます。
00:43:50	市町単位ですいません。
00:43:54	次から出て、
00:43:56	みたいなこと言っって、
00:43:57	或いは変更した部分の、
00:44:04	設計変更からのずれみたいな所がついてたと。
00:44:06	けど、
00:44:07	これってというのは何か、再処理の方ってというのは、
00:44:12	機能だけやってきたからあんまこういうのがまだ目に留まってないだけで同じような整理を再処理もやってるってことでよかったでしたっけ。

00:44:20	はい。入社でございます。はい。最初の方はですね先ほど途中で申し上げた通り、
00:44:27	そもそもこの変更点のところの本文まだ数字になったままで、何を書くのかも明確じゃないので、今宙ぶらりんになってると思ってます。そこもう前々からは井岡家と言われて全然数字の方で、
00:44:40	文章直せてないのでそこを今回ミックスする時には書き切って、今の目的てる改造なんかの変更点のところをどう取り組むかということも、
00:44:52	宣言をして展開をさせていただきたいと思ってました。
00:44:55	はい。規制庁谷です。なんで基本設計とか、添付のところでのこの部分の設計方針なりが変わったからそれを受けてそこに間連続図面みたいの書かれていてその図面、図面とかその最初の表の段階ですね。
00:45:08	そのチェックの段階の、構造設計がその設計方針みたいな設計思想を書くところにおいて、こういう設計変更ありますよっていうのを表現された上で図面に飛んでって、八方とかでいいですねそういうやつみたいに図面とも関連ついて設計箇所へ、
00:45:22	設計変更箇所がわかるようになってくってます思っとけばいいですかね。
00:45:27	はい。弓削西田でございます。はい。おっしゃっていただけてる通りだと思います。そこも展開をどうするか、目的が簡単と決めて、お示しをしたいと思います。
00:45:40	はい規制庁た時です。
00:45:42	ざっくり見た感じがボックスの方が中身が詰まり始めてる気がするので、
00:45:47	何かモック数で綺麗に社交性とか見ながらやってた方が議論をしやすい気がするので、今後確認していければと思います。自分から1回以上です。
00:46:04	古作です。私もですね別に再処理に倣うという必要はなくて、両方考えていってより良いものを、
00:46:17	にしていっていただければいいと思いますので、その点では
00:46:23	これまでの再処理での議論を踏まえ、楠側も合わせていったところで、こうしていきたいというところが、またフィードバックをかけて再処理側がよりやりやすくなるように
00:46:36	なれば、それにこしたことはないんで、

00:46:39	ぜひ整理をしていただければと、いうふうに思ってます。
00:46:47	まだ整理途中という状況な感じなので、細かな話については整理後に話をすればいいかなと思うんですけど。
00:46:57	今日の資料の中でも結構幾つか論点があろうかなと。
00:47:01	いうふうに思ってますね。
00:47:04	ええ。
00:47:05	藤。
00:47:07	再処理の方だと。
00:47:10	配置人員に設計の中でも配置に関係するものは配置図でということだけになってるんですけど、
00:47:19	それで本当に説明できるかっていうところを、MOX においてはそれ用の資料を作って説明をされているようで、
00:47:30	550 ページぐらいでしたかね、ちょっとさっき見かけたところで提示を控えてなかったんですけど、
00:47:40	もうちょいしたっけ。551 ページにポツからですね。
00:47:45	こちら辺って、
00:47:48	共通 12 に持っていくといったところの中でどういうふうにしていくイメージかって何かあります。
00:47:59	はい。日本原燃石田でございます。はい。これもそうですね配置設計と一言で言っても、要求事項もそれぞれあって、単純にここ、こういう機器が入ってます建屋の中にはないだろうということで、
00:48:15	労務要求からその廃棄設計に係るところを、しっかりと抜き出して基本設計方針添付書類ですね、それをどう達成してるかっていうのを、具体をこういった図面で見せていくということで、
00:48:32	設置要求の、
00:48:34	基本設計を市でいう設置要求の中で、当然ながらこういうところが拾われて展開をされていくもんだと思ってますんでそこでどういう要求を課しているか。
00:48:45	いうことに応じて、設計としてどうフィードバックしたいと考えたのかという説明をさせていただく形で、
00:48:52	整理できるかなと私は思ってたんですけど、はい、いかがでしょうか。
00:48:58	古作です。ちょっと私の問題認識を、

00:49:03	理解していただけてないっていうのは、おそらく共通中に持ってくという意識がまだないような感じがするんですけど。
00:49:11	今日通常2 これ受け皿ないんですよ。
00:49:14	現状だとですけど、
00:49:20	すいません私のは何かちょっといけませんそうですね今、構造設計という戸建てを立てて構造設計をすることだけを考えて一生懸命展開するので、
00:49:32	そうですね。そういう意味では、
00:49:38	共通ルールでやるべき設計っていうものの説明を、どういう範囲に対してやるのかと。
00:49:45	いうことをしっかりと、まず、整理をしていかないといけないと思いますので、そこをさせていただきたいと思います。単純に多分4ポツに配置設計を出すだけじゃ意味がなくて、
00:49:58	多分構造設計全体として何を説明したいか中の1項目が配置設計かなという気もしてますので、そこをちゃんと取り込めるように、させていただければと思いました。以上。
00:50:09	はい、古作です。ここでも4ポツここずっとされているようにですね、おそらく共通中に構造設計として説明をしようとしてる中には入れられないんだろうなど。
00:50:23	ですね。
00:50:23	なので再処理では配置図っていうので、
00:50:27	言葉悪いですけど逃げた感じになっていて、ただ配置図をただ見て、わかるかっていうと、何と何を
00:50:36	離隔をとらなきゃいけないとかですね、その関係性を見えるようにしていかなきゃいけないので、やはりここで、
00:50:44	まとめていただいているように、配置として説明していくと。
00:50:49	いう申請書としては配置図でっていうことかもしれませんけど、
00:50:55	補足としては、その対象が何と何でとかっていうのを見えるようにしていくとかっていう工夫が必要なんじゃないかな。
00:51:03	思います。それはポンチ絵として
00:51:08	作成されてるんだろうなというふうに思いますので、地点は間違っていないと思いますから今後まとめる際に

00:51:17	うまく入れ込んでいただいでですね、それを再処理にも展開できるようにというふうにしていただければいいかなと。
00:51:23	です。ここ配置設計という言葉の中で火災防護も入ってきてるんですけど、
00:51:29	火災防護はどういうふうに説明するつもりかというところで、再処理の共通中に火災ってどうなったかなというのをちょっと、
00:51:39	出せない
00:51:40	けど、
00:51:41	その辺りはいかがでしょうか。
00:51:46	はい。荷揚西原でございます。
00:51:49	共通注意そうですね今まで代着目書棚が再処理がディスク大分、設備に特化していた区画構築物みたいなもの。
00:52:00	話までおよんでなかったような気もしてます。ただ
00:52:05	そういったのも、申請対象設備リスト上は火災区画、構築型っていうのでエントリーしてますし、その設計上の考慮と、
00:52:15	というのがあって具体の設計が展開されると、いうことだと思いますので、現状まだそこまでメーカー展開できてないんじゃないかなというのが、私の思ったところでした。
00:52:29	はい。補足です先ほどの配置設計同様ですけど、火災防護の関係は1だけでもないし、構造、
00:52:39	に関連するものあれば関連しないものもある。
00:52:42	いうことだと思いますので、
00:52:46	火災について基本設計方針から展開をして
00:52:51	構造で説明するものを配置で説明するもの、或いは何で説明するものというふうなところを分けていただくと、それにひもづく形で構造設計の
00:53:03	機器構造、
00:53:05	機器設備の構造で説明をするということで2-1でやるものと、
00:53:11	ゆいうその構成がですね、どこで何がね、網羅的に説明ができますというのわかるようになってくるかなと。
00:53:20	思いますので、
00:53:22	その議論するキックオフとしては資料を出していただいたんじゃないかなと思いますので、再処理等も含めて検討いただければ、
00:53:33	はい。乳井優音者でございます。はい。集中いたしました。

00:53:40	古作ですもう1点、累計なんですけど、
00:53:46	セツツ。
00:53:48	設備柿木って言った方がいいですかね。列記してるページがどこかあったと思うんですけど、その共通中に持っていくといったときにどういうふうにするつもりかっていうのが何かあれば大きい。
00:54:00	薄井。
00:54:01	すいませんそのページが開けなくて申しわけありませんか。
00:54:18	はい日本原燃石原でございます。はい。
00:54:23	351 ページに対象設備というのが列挙されているのとあとは
00:54:29	355 ページとかで、設備が、資料番号みたいな形だったりうち一番左に分類が出てきたりと。
00:54:39	ということで整理をしております。
00:54:43	ただちょっと入れるようにこれ共通類の世界の整理も考えてどうしていくかっていうことについては、
00:54:51	ちょっとまだ私むをしたというのが、答えが出ているわけではありませんが
00:54:57	一つ考えていたのは、
00:55:00	今もうチェックの資料でいくと、
00:55:04	M プランページ。
00:55:09	275 ページとかですね。
00:55:18	バラバラに、
00:55:26	六、七 15 ページぐらいから始まっている各条文ごとの A とか B とかの分類これ共通 12 で言うルー。
00:55:35	2 ポツですね、であっていることです。
00:55:38	空は考えていることは、
00:55:44	例えば閉じ込めでいくと、
00:55:51	閉じ込めが処分じゃないですけども、A と B があっての中でも区分けをしてって、これは設計方針を見ながら基本設計方針で、主語になるもの。
00:56:03	ある程度の枠をここで例取りに行って、分類をして、これがさらに設計方針の

00:56:10	項目を見ながら別添とかですか共通要因でやってる中で、下にこれをブレイクする必要があるのか、類型化する必要があるのかっていうのを見ていくと、
00:56:21	0、
00:56:23	別紙2を作る時にもその分類を意識しながら作っていくと、いうことだと思っ
00:56:31	今言ってる共通順位の中でのまとめ方の中である程度3ポツでやるべき分類額を取り込んだ形で、数字の示し方をしてそこを結句にしてそれぞれの別添なり何なりっていうのを展開をしていくと。
00:56:46	累計をしていくというやり方も、
00:56:48	一つあるんじゃないかなと思ってたところでしたただまだ、具体的にこうできますっていう答えがなくてですね、そこをちょっとまだ整理しているところで、
00:56:58	はい、細田です。281 ページで、閉じ込めが書いてなくて、
00:57:04	言われるように、再処理で議論してるところでこれはまず分けるんですよ。
00:57:11	ということだと思います。で、お聞きしたかったのはこれの一番上ですね、グローブボックス等オープンポートボックス風洞云々、
00:57:21	言ってたところが、どれだけ715 機器ということのようですけど、まとめて話はできるのかなあ。
00:57:32	ということだと思う。
00:57:34	います。それが次の方の資料の塊に行った時に、ちょっと羅列感があるなあという。
00:57:45	気がしていですね。
00:57:47	何かあるかなと思ったんですけど、検討いただいて、次回でもですね、
00:57:54	はい、結城西田でございますはいおっしゃっていただいている通りと別今後の中で議論をしながら、
00:58:00	715 と書いてバクツとしてのものを設計方針とかの考え方を踏まえると、グローブボックス等、焼結乾燥装置とかオープンポートボックスとかそれぞれ、
00:58:12	分類額がここでもう発生するんじゃないかなということを考えながら、ここでの展開をどこまでやって、次の3ポツに引き継ぐかという整理をしないといけないという認識でありますので、整理を進めて、

00:58:26	説明ができるようにさせていただきたいと思います。
00:58:33	はい、小阪です。よろしくお願いします。
00:58:40	慶長市民ですがここまでで規制庁側から確認ございますでしょうか。
00:58:46	規制庁の谷です。いろいろ直す検討されてっていうのまで理解したんですけど、どれぐらいのスケジュールで今置かれてるものですかね。
00:59:01	大丈夫ですば問題ますでしょうか。
00:59:11	日本ネシアでございます。大きな方針を、
00:59:16	私が作り、説明をし、資料の展開をさせて、それを刈り取って審議できてるかというのを見ると、いうことを考えると、
00:59:30	少なくとも1週間はかかるかなと思ってたところでした。
00:59:36	成長と自立ものがしっかりできるタイミングとあと方針で悩ましいところがあったタイミングで個別にとかいろいろやり方はあると思うので、今時点で完璧にスケジュールを見通せてないってということもあるとは思いますが、
00:59:49	それこそ最初の1歳の方から理解してもらうためにいろいろ巻き込んだりしながら進めていかなくて終わるかなと思うので、ぜひ状況について説明いただければと思うのでよろしくお願いします。
01:00:03	はい。与儀西浦でございます。はい。ありがとうございます。
01:00:07	何て言えばいいんでしょう。MOXの責任者として勝泰処理のSteeringチームとしては、ハンドリングをさせていただければと思ってました。はい。
01:00:18	当然ながら方針を作って具体的に展開する前に悩ましいところがあれば、すいませんが、ヒアリング、設定をお願いする可能性も十分あると思います。
01:00:31	その際はよろしくお願いします。
01:00:37	規制庁古作です。ちょっと、
01:00:40	先行して細かな話聞いちゃって申し訳ないんですけど、
01:00:45	先ほど羅列官がと言ったのは、通しの403ページ。
01:00:54	他もあるんですけど、このページで、これが共通12で話をする構造設計、
01:01:02	の現状を考えている代表の目次ということだと思うんですけど、
01:01:07	ある程度は理解ができるものを、説明を何をすべきかといったところに合わせてちゃんと整理できるかどうかと。

01:01:17	いうことでまとめていただければと思います。大きく外れていないと思うんですけど、
01:01:24	で、その下にですね、
01:01:27	グローブボックス等オープン。でも、
01:01:31	今日オープン報、
01:01:32	とボックスも、
01:01:35	物構造としては基本一緒に、開口させるかどうかだけの違いだっていうことからすると、
01:01:43	さてって感じがするんですけど、少なくともグローブボックスで、
01:01:50	必要なことは説明をしておけばオープンポートボックスの方は説明は
01:01:55	同じように、要求はさておき同じようにしてこういうふうにとはいえいいだけの気はして、グローボックス数に関しては、
01:02:07	さあ II
01:02:10	管理を、差圧管理をするっていう
01:02:14	分厚い日高委員。
01:02:17	をするということ
01:02:21	ガス決闘で隙間をなるべく開けないようにする。
01:02:27	いう構造設計をしますよと。
01:02:30	いうことで、
01:02:36	406 ページにいくと、
01:02:38	構造体、
01:02:41	をつなぐ部分についてはこういうつなぎ方をとりますよってのが BII。
01:02:48	の説明なのかなと思いますけど、そういう理解でいいですか。
01:02:55	はい。宮城西垣君はい、おっしゃっていただけてる通りでございます。
01:03:00	はい。補足です。そういった趣旨がわかるように書いていただきたいということと、これは
01:03:11	格好としては、
01:03:13	一体ものでは設置する範囲についての接続ってということですかね。
01:03:23	はい、日本の西尾でございます早野艦隊として一体にするものの説明がこれになります。はい。
01:03:31	はい。補足です。そうではなくて、
01:03:38	別つうの指示になるので、

01:03:43	それに対する配慮をするっていうのが410ページですか。
01:03:49	はい、乳井西田でございますはい。間をめで繋いでいる間、先ほどの団体として一体とするというのと違う形として410ページのものがあるということでございます。
01:04:02	はい、古作です。そうすると、そこにその設計要件とかが出てくるはず。それがわからないので構造そうなんだろうと思うのだ、どうす。どうしてあればいいといえるのかということがわからないと。
01:04:17	いうところだと思うのでそういったところを拡充いただけるっていう理解でいい。
01:04:23	はい。二本木西田でございます。はい。まさしくファクトしか書いてなくてこれで設計要求を満足できるのかっていうところの説明に、が読み取れない書けてないので、
01:04:36	そういうところをつなぎながら、こういう設計要求を考えてそれを達成できるようにこういう構造にしていますと。
01:04:42	連絡ならこういうところに配慮こういう配慮をしているので、達成できるんですという流れで説明ができるようにさせていただければと思う。
01:04:53	はい、古作ですよろしくお願いします。
01:04:56	これまでさらっと確認のような形で言ってしまいましたけども、全体的にどこまでを一体として設計するのかそれを、
01:05:06	一体とするっていうのはどういう、
01:05:08	支持直接支持構造物の設計の考えなのかと。
01:05:12	いうことも含め一連がわかるようにしていただきたいって
01:05:17	評価基準に繋がるように、
01:05:22	していただくということですので、拡充をしていただければと思います。書類としては、
01:05:32	物を説明しなきゃっていったところは抽出をかなりしていただいとるので、そういったところを拡充しつつ後はちょっと、
01:05:41	抽出が細くなっちゃってるので全体のどこでどの部分というのが、
01:05:45	若干わかりにくいので、先ほど言ったその趣旨なんかを書いていただくと、よりわかるんじゃないかなと。
01:05:54	いうふうに思いますのでよろしくお願いします。

01:05:58	はい、与儀西浦でございますはいありがとうございます。はい。グローブボックスもかなり細かいところに焦点絞ってます。全体の構成として、どのような形態のグローブボックスが要るのかと。
01:06:10	いったことも含めて、その構造に合わせてどういうことを説明しなきゃいけないかっていうのが全体だと紐づいてできるように、させていただきたいと思います。はい。
01:06:22	はい。補足です。で、またこの後の議題にもあると思うんですけど、SG要求を踏まえた構造ですよというのも、この中の1項目に入ると思う。
01:06:34	てるんですけど1、大丈夫ですか。
01:06:45	はい。2を下でしたがございます。はい。
01:06:52	珍しくというか私もやらなきゃなと思いながら目をつぶってたところでございます。はい。やらなきゃいけないという認識がでございます。はい。
01:07:02	はい、尾崎です
01:07:04	要件としてワー
01:07:09	何て言うんすかね。
01:07:14	直接そのものを示すということでもないところがあり、どういうふうを書く、書くのがいいのかなと、若干悩ましいところはあると思う
01:07:22	けど、要件として考慮していて、それが関連するところですよとかっていうのが、最低限わかればいいんじゃないかなと。
01:07:31	てますので少し検討していただいてこの後の議論も踏まえて、
01:07:36	いうことで結構ですのでよろしく。
01:07:41	はい、乳井西田でございます。はい承知いたしました。
01:07:50	めっちゃ押見です。ここまです規制庁側から確認ございますでしょうか。
01:07:58	よろしければ続いて、
01:08:02	次の説明について原燃側からお願いします。すいません古作です。
01:08:07	ちょっとさらに踏み込んで脱線で申し訳ないんですけど、450ページ。
01:08:16	これで排風機能ケーシングに補強部材というのは、
01:08:24	書かれています、
01:08:26	これが竜巻の差圧荷重なんですかね、ええ。

01:08:31	関係しているというようなんですけど、これって強度評価とかどういうふうになってるんですか。
01:08:49	はい。二本木西田でございます。はい。強度評価としては小票、補強部材ですねこれを、
01:08:57	これで囲まれてるところの面に対する、何ていう
01:09:02	タービン。
01:09:03	を見ているということになります。
01:09:06	これもすいませんうまく書ききれませんがもともとこれを、
01:09:11	竜巻の強度評価のためにつけたというよりはもともとは、排風機自体が浮くことによって、中に吸い込まれる機械に対して構造が持つというた めにつけている補強部材になりますので、そういったことの位置付け も、
01:09:24	ちゃんとわかるようにしていきたいと思ってました。
01:09:29	古作です。今言われたところで言うと、もともとの
01:09:38	機能の考えでエイサーIIに耐える。
01:09:42	設計をしていて、竜巻による荷重がその範疇に入っていたということ です。
01:09:51	はい、二本木西田でございます。はい。そういうことになります。は い。
01:09:57	古作です。わかりました。その意味だとあれですね、要件としては、そ れぞれかかっているということで、ちょっと
01:10:05	入っていたとしても、
01:10:07	何らか今回竜巻の関係から評価をするということだとは思っているので、そ れ、
01:10:14	つなげていければ、
01:10:17	よろしくお願いします
01:10:19	はい。乳井理事長でございます。はい、ありがとうございます。承知 で、
01:10:28	支店長、志水です。加古まで規制庁側から確認ございますでしょうか。
01:10:35	4 スキルバイト人間側から続いて野積お願いします。
01:10:45	はい。基本エネ者でございます。
01:10:48	5.1 のどこ行った、添付の
01:10:53	14 というのが本資料、3日 721 ページから、

01:11:00	ございます。そう。
01:11:02	これにつきましては地区の前田です。
01:11:08	1720 ページからです。
01:11:11	もともと先ほど話をさせていただいたああいうの統合影響がないように ということで、
01:11:21	申請材料設備等、PP とか FG の設備がどういう関係にあると、どうい うことを設計上考慮しているのかということを整理をさせていただ いたものになります。
01:11:32	これ自体は、
01:11:35	場所としては、一緒に場所としては変えたいとか共通の発揮に目的には 沿ってない形になるので、場所を移動してってということを考えています ということと、
01:11:47	現状、PP というふうそれぞれの項目に分けた上で、PP についてはど ちらかという、波及影響に近い廃棄設計の関係の影響を確認しないと いけないという、
01:11:59	SG の設備については、一部、設備の、
01:12:05	訂正対象設備の運営に、同じが第 2 と言った方がいい。
01:12:09	乗っかってる人がいると、そういうことで、そういったことの支援設計 上の考慮ということをしなないといけないということを整理をしてござい ます。あと
01:12:20	当然ながら設備を置くということだけじゃなくて、SSS の話にも出てき てますけど、
01:12:25	お互いのメンテナンスであったりとか、点検で連携ですね点検関係の話 だったり、通常の発達行為であったり運転行為。
01:12:36	そういったものが、統合に阻害しないようにということを考えて設計を どうしているかということの説明しようと思って、
01:12:47	作ってる資料になりますということでございます。
01:12:50	TA、
01:12:54	あれですね設工認から見たときの、SDP への影響評価の中にも入るかも しれませんけども全体としてはこういうことをやりたいということで資 料を作っていたものでございます。
01:13:04	冒頭申し上げた鳥居江波戸は、ああいう変わりそうかなというふうにも 思っていた人でございました。はい。以上です。

01:13:17	支店長市民ですと、それでは本件に関して規制庁側から確認ございましたらお願いします。
01:13:28	規制庁古作です。SSS の関係はですね PP 設備の方は、そちらの申請に於いて IIIAS 影響評価というのがあるので、
01:13:40	それで正式には確認をさせていただくということで昨日面談でもお話をしたと思うんですけど、
01:13:52	それとの関係ではこれどうなっていくもんですか。
01:13:59	はい、ユニシアでございます
01:14:04	私も最初のときの経験しかないのであれですけど、
01:14:08	PP 設備の規定ですねこれ自体はどちらかという設備の完成に合わせた形で、例えばもう出てるの完成であった形で、処理側には確か申請を
01:14:21	していたような記憶がありますそれより前に出て行ってその設備設備の設置云々に対しての、お互いの関係性っていうのを見るフェーズではなかったかなという記憶がありましてこの辺はちょっと別途、
01:14:32	各幹部とも話をしないといけないかなと思ってた。
01:14:36	お互いの関係で、
01:14:38	早速ですねそうすると、まずは設計の入口みたいところで要件の整理というようなことで、この資料を作って、大きい並行して設計もあるかもしれません。
01:14:51	けど、
01:14:52	作っておいて、最終的に、設置する PP 設備が波及影響をおよぼさないかというのは、この C、今後これを整理したところでの資料を踏まえて、
01:15:06	評価をしていってちゃんとここで整理した通りのものになってますよということを影響評価書として付けて
01:15:16	共有して認識を合わせると、
01:15:19	いう。
01:15:20	流れですかね。
01:15:22	はい。与儀西浦でございます際、そういった仕組みも、
01:15:29	食わなきゃなと思った形でキックとしてこういう資料を今回つくらせていただきましたという、
01:15:35	はい。

01:15:37	はい。補足です。わかりました。そうすると、これも昨日お話ししたところですけど、
01:15:47	PP 側で影響評価章についても、公開できるものと、機密情報入りで非公開で作成するものと、
01:15:59	いうことと対応いただきたいところがあるので、
01:16:04	この資料を踏まえながら影響評価書入れる部分は、なるべく公開で、
01:16:13	は、公開の範囲で、状況がわかるようなものにできる。
01:16:20	ようにな、少し具体例をイメージしながら、対応いただければなというふうに思います。何か今考えてたりする通り、
01:16:34	はい日本原燃車でございます。はい。
01:16:40	そうですね。今回ってか MOP の建屋を考えた時に PP 節理と言っても
01:16:50	なんか多分分類ができるのとそれに対して考慮することっていうのも、ベースとしては波及影響の話がメインではありますが、そういった考慮すべき事項であったりその影響としてないようにこういう設計をしますってのは、
01:17:04	具体はなくても、一定程度の説明はできるのかなと思ってました。ただ具体的な考えてることがあるかってまだ、すいません。単純なイメージしかないので、
01:17:14	そこを具体化していければと思ってました。
01:17:19	はい、古作です。わかりました。
01:17:22	そうですねそう。本当の意味での総合影響がある。
01:17:27	ものだと、具体を見ていかないとということありますけど。
01:17:31	ある程度、演技利用する形で設計しているものはその方針なり、
01:17:37	を明確にしていれば、あとは
01:17:42	本当だよねっていうのはそれぞれの資料を見ればわかる。
01:17:46	ということだと思うのでよろしくお願いします。
01:17:52	総合影響考えていろいろと話をしなきゃいけないっていうことについては、昨日の面談の資料でいうと、
01:18:02	その下、考えなきゃいけない視点みたいなことは、
01:18:07	記載はできるけれども具体を、具体なり判断基準みたいなところまでは、控えます。
01:18:15	ということかなと思いますので、

01:18:20	こっちの方ではないのかもしれないですけど、再処理の方では、あり得るか。
01:18:26	県、
01:18:27	決めていただければ
01:18:32	はい、宮城西浦でございます。はい。承知いたしました。
01:18:38	はい。補足です。今のは、PPP。
01:18:42	からのセーフティーへの影響ということですけど、政府機絡み safety 側から PPSG への影響と、
01:18:53	ということについては、これはどういうふうに整理されてるんですか。
01:19:11	はい日本マネージャーでございます。はい。そこがですね今、
01:19:21	大分まだバクツとしてると思ってます。
01:19:27	BP 側だとあんまりあれなので、SD だと。
01:19:40	今、
01:19:42	土肥 815 ページとか D10、展開をしているから、1 点貸切表の中でも、
01:19:50	どういう観点を考えて回すっては書いてあるんですけどどっち向き、どっちがどっちに対してとかですねそういうところを具体的に展開できてないので、
01:20:00	メンテナンス上の考慮をしてますとか、現状の配慮をしてますとか配置の考え方として考慮をしますとか、いうことを、ハイパーな方取っておりますが、この具体的なものもありますけどもうちょっと
01:20:17	お互いどっちがどっちに対してってのもちょっとわかりやすく、考慮事項を書いた上で、それを何て言うか横軸性に分けた上で、どっち向きの影響の話をしてるのがわかるように整理をさせていただければなというふうに思っていました。
01:20:33	はい。古作ですわかりました。
01:20:37	現状っていう等、
01:20:43	今の 815 ページの表で言うと右から 2 番目の、通常時メンテ中 5 ページの表で言うと、通常セメント考慮括弧 PPSG と、
01:20:56	言っているのは、
01:20:58	PP 設備 SG 設備の通常時の状態便鼎談数字の状態。
01:21:04	状態というか作業。
01:21:06	ということになって、

01:21:08	一定設備の通常時等に対して、関連機器がどう考慮しているか、逆向きその逆を変えるような気がしていて、両方書き切れてないっていうのは多分主語が明確じゃないからそうなっちゃったなというところでございました。
01:21:25	はい。
01:21:27	はい、古作です向きをしっかりと意識してもらわないと、
01:21:34	PPS 時に共有したときに、どこを、についてっていうところがあって、今の欄の、
01:21:46	左隣は、今度括弧書きが安全機能を有する施設と、
01:21:51	なってるんですが、伴電器の有する施設ですけど、これは、
01:21:58	何か相互影響というよりは、言うなればですけど、どういう意味合いですか。
01:22:16	はい。そうですね IF 安全機能を有する施設というのを主語にした上で、PPPSG 設備に対して、こういうことを考慮するということが設計上必要だと思っていると。
01:22:29	いうことを整理してますけどもこれもそのさらに左側の設計との関係を含めた上で、
01:22:36	ここでも多分、左から 2、3 番目どこでも、お互い誰が誰にというのをちゃんとはっきりしてお互いの設計要件を明確にするということを、が必要だとは思いますが。はい。
01:22:51	はい、古作です。堀の下で、これはあくまで方針っていうことなんですけど、一つ一つその比木ではこういう方針を適用してますよ。
01:23:04	書いていただくのはいいんですけど、全体としてどうなってるのかっていうのをまず上流でまとめていただいて適用状況を説明いただくっていうふうにしてもらった方が、
01:23:17	こちらが見ていくにあたりですね、わかりやすいかな。
01:23:22	いうふうに思うんですけどいます。そういうのは前段で書いてあります。
01:23:36	はい、与儀西浦でございます。はいこの SG 設備の確か頭の方にも本文はあるんですけど、整理した考え方っていうかどうどういうことを、
01:23:47	ここに落としたかっていうことしか書いてないので、その全般の
01:23:50	標準的な設計方針みたいのを、一番頭で書いて、それを展開できるようにさせていただきます

01:23:59	はい。
01:24:00	補足です。お願いします。今のあれですかね、721 ページ。
01:24:05	のところをしっかりと膨らますってということですか。
01:24:10	はい。宮城西田でございます。はい。仰って 702。
01:24:15	いいですね。はい。
01:24:16	なもの膨らましていくということだね。
01:24:29	古作です 720 になると、safety 側の条文との並びそうですねはい、Safety の関係デーピーSG が影響を与えるかどうかの評価書となっていてですね。
01:24:44	なので、逆向きの開示要求 PP 要求というところからのものもちゃんと書いてねってということかなと思います。
01:24:53	はい。認識をしましたすみませんありがとうございます。はい。
01:24:57	はい。補足です。で、そっちの方がこの申請を受けたときに、PPSG に共有して確認してもらい、認識が合ってるかどうかと。
01:25:10	いうことを対応していく書類になると思うので、それをしっかりと作っていただいてで、これも
01:25:19	書類の位置付け整理いただくそうですねピーク時に共有できる書類体系と、
01:25:25	いうことで整理をしていただけるとこちらとしても取り扱いしやすいので、ご検討いただけ
01:25:32	と。
01:25:35	はい、二本木ネシアでございます。はい、ありがとうございます。はい。
01:25:39	承知いたしました。
01:25:44	古作です。で、それで、じゃあいつぐらいに、
01:25:50	つくれるかとかっていうスケジュールをですねまず、特に本件ですと SG 室と共有して行って、
01:25:58	いうことで昨日今後ヒアリングでってということをお話したところの、
01:26:05	まず最初のそのスケジュール感みたいなのんについてはいつぐらいにご提示いただけるんでしょうか。
01:26:20	はい。日本原燃石田でございます。はい。まず、そうですね。前、先日やったとき、昨日か。
01:26:28	すっかりいろいろおかしくなってますけど、

01:26:31	昨日お話時にまずどういうものをどういうスケジュール感でっていうのを共有するという事になってました。
01:26:39	まずは、どういうふうにまとめていくかということも含めて、大枠が整理できればスケジュール感はお話できると思いますので、来週の
01:26:51	前半ぐらいには行けるかな、そのスケジュール間どういったもの、私をしてどういう確認を受けるつもりかどういスケジュール。
01:26:59	というのは、お示しできるかなとは思いますが。はい。
01:27:05	はい。補足です。わかりました。
01:27:10	それを踏まえて或いは、今日のこの部分の資料改めて整理をした版と、
01:27:17	ということでヒアリングを進めていければと思いますのでよろしくお願ひします。以上です。
01:27:29	支店長押見です。他、本県に関して規制庁側から確認ございますでしょうか。
01:27:37	はい、規制庁清水セットよろしければ本日はヒアリングで説明する項目というのは原燃側はこれでいけばでしょうか。
01:27:48	はい。日本原燃石原でございます。はい。社長です。お願いします。はい。本日はヒアリングで、
01:27:54	接する項目なりレンガ張りで
01:27:57	はい、藤崎船長側他は全体を通して何か確認等はあれば、規制庁、古作です。
01:28:07	いろいろと話題性のあるところを今日お話いただいて、いろいろツリー図の関係は今、
01:28:20	来週にスケジュール感を示していただけるということなのでそれを踏まえてですが、
01:28:26	ちょっと前ですけど、その前の対応ということについては、
01:28:31	なかなかその書類の体系も、
01:28:35	まだ十分整合できてないしということで、
01:28:39	4月の会合では、
01:28:41	特にとりあえず整理をしてからということで、改めてスケジュールを示していただくってことですかね。
01:28:51	はい。新居上西屋でございます。はい。今おっしゃっていただいた点、そういうふうにご考えてございます4月に急いでといえ、全体をちゃん

	としっかりと整理をした上で、お示しをしたいというふうに考えております。
01:29:09	はい、保坂です。わかりました。で、ちょっと話右往左往して申し訳ないんですけど、SSS の関係で書類を改めて整理をしてということですけど、
01:29:21	現時点で今これ提示いただいている共通 08-2 の、この添付の部分の抜粋は共有しておいた方がいいですか。
01:29:35	やっぱそこまで急ぐものではないですかね。
01:29:39	はい、二本木西田でございます。はい。
01:29:44	そうですね我々の方でもうちょっと整理をさせていただいてからでもいいかと思います。はい。
01:29:56	はい、古作です。わかりました。ちなみにですけど PP 側だと、
01:30:05	非開示情報非開示の書類についてはパスワード管理を、
01:30:11	しているんですけど、
01:30:13	こっちの方は、今回、マスキング版なんかも用意していただいている通り、通常の機密情報の範囲ということで大丈夫です。
01:30:27	はい、与儀西山でございます。はい。一応うちの各幹部の中でも、にも確認をさせていただいて通常の定期情報の範囲で取り扱える情報のレベルであるということで、
01:30:39	合併の話をさせていただいているところでございました。
01:30:44	はい、わかりました。
01:30:46	でしたらまた線整理をしていただいて、来週スケジュール感を踏まえて対応していきたいと思います。以上です。
01:31:05	はい、規制庁を閉めです。他全体を通して規制庁側から他にございますでしょうか。
01:31:14	よろしければ、
01:31:16	よろしいですかちょっとすいません規制庁、尾崎です。
01:31:20	今日、三つの関係の説明内容とはかけ離れてしまうんですけども一応今日の資料の範囲ということですね、工事に関係することでちょっと事実確認したいところがあるので、
01:31:33	確認したいんですけども資料ですと 220 ページになります。
01:31:38	添付の 8 の別紙のところですね、

01:31:43	開きました1ポチの概要のところに書いてある、この最後の営業からすると、第3回以降の申請対象設備の搬入計画について、この資料、
01:31:54	は、説明していると、いうふうに理解してます。
01:31:58	で、この資料のですね、220ページに、ごめんなさい、226ページに、例えばこれ地下三階の
01:32:12	中塚以降及び搬入機器のリストということで、例えば左側の方にリスト化されてますけども、
01:32:18	まずこの左側のリストの右から2列目の機器、これが第3回の申請対象設備、
01:32:26	としています。設定してるものだという理解でまずよろしいですか。
01:32:38	はい。与儀西田でございますすみませんこれは大変恐縮でございますこちら整理がうまくいってなくて
01:32:47	お示ししたかったらおっしゃっていただいていることなんですけどこれ第2回と第3回開講通るもの最大なものを今示しまして第2回と第3回が入り組んでいる状態になってます。
01:32:58	それで例えば粉末一時保管設備とかは多分第2回の対象になりますし、
01:33:05	左の表でいくと上から3番目にある廃液貯槽重たく第2回の対象ではないかと。
01:33:13	思います。
01:33:15	第3回の誰かというのは、下から2番目の焼結ポート取り出し装置とか長結露こういったものは第3回の対象だったと。
01:33:26	記憶をしてますこの辺、今一度、こちらで整理をして、
01:33:31	第3回の第2回のを、第2回のものが最大で、
01:33:36	とは言いながら第3回のことが入るかどうかっていうのが、今回のこれ説明しなきゃいけない目的ですので、それにみあった整理にさせていただければと思いました。以上です。
01:33:46	はい。規制庁浜崎ですそうです。ちょっと2回目と3回目がどういう仕分けになってるのかっていうのがわかりにくかったの一つなんですけど
01:33:54	私の方からですねちょっとお聞きしたかったのは例えば、今その表で言う①の
01:34:02	借換校であって、設備の話で、
01:34:05	225ページその前のページに、地下三階の平面図が出てます。これ機微情報なんですけども、①のところってこれ、

01:34:16	ある意味、
01:34:21	位置的な話は言えないんですけどこれ地下外壁というふうに理解してるんですけども、今、MOX って、もう地下に地下三階の
01:34:33	壁のコンクリー等は打ち終わって地下2階とか地下1階の工事をやっているような段階ですかね。
01:34:40	で、その時にこの①のところを、仮設介護、駄目、駄目なんだと言いますか、開口を残して、建設を進めていると思うんですけども、
01:34:52	例えば01から第3回の申請対象の設備を搬入しようとするときに、その時間的にですねどういうタイミングで、
01:35:03	搬入をして、この仮設観光を塞いで、なおかつこれ地下ですから、ウェブすわけですけども、それをどういうそのシーケンスっていいですか、工程間でコース、
01:35:16	5ステップでですね、進めようとされているのかなと。
01:35:19	いうところがちょっとよ、わかりにくいんですけども、そのあたり説明は可能ですか。
01:35:29	はい。乳井西田でございます。そこはすみません。
01:35:33	私が
01:35:35	所掌にうまく入ってないっていうのは言いづらいんですけどあまり詳しくないので、ちょっと調べた上で、該当をどこかでできるようにさせていただきます。とは当然ながら、
01:35:48	それぞれの機器が入り終わらないのにし、
01:35:51	後始末をして、どんどんどんどん上に上がっていくこともないですので、当然設工認だったりに認可いただいて工事があってという、機器の搬入をしてということに合わせて順次上に上がっていくものだ。
01:36:03	いうふうには思ってますが、実際どう計画してる感じでは別途ご説明ができるようにさせていただければと思いました。
01:36:12	はい。規制庁小関です。今の説明で、本日の時点では理解しました。
01:36:17	現実問題 MOX っていうのは
01:36:22	当時としてはどの、どの程度、近田1階の壁を立ち上げてるとかそのぐらいのレベル、段階なんですか。そこら辺は、
01:36:32	わかりますか。はい。与儀西田でございます。はい。今地下2階部分の、
01:36:38	変更をしてるところだと記憶をしています。はい。

01:36:42	先ほどの浜崎さんのご質問ですけどすみません私側の中でいろいろ情報収集してお答えする時に、また回答がずれてもうあれですので、和崎さんが気にされてる点。
01:36:52	というのがどういうところかっていうのを教えていただけると大変我々の方の整理に役立つかなと思ったんですけど。
01:36:59	はい、あのですね、さっきも言いました、これ今仮設ということで開口をかけた状態で、どんどん工事が進んでいると、地下ですから、いずれ、その仮設開口を埋めて、
01:37:13	防水をして埋め戻すという作業が、いずれ入ってくるんですけども、
01:37:17	当然それっていうのは搬入後なわけ、その搬入するのが第3回申請の設備であるという、
01:37:26	その設備の特性と工事の状況をどういうふうにマッチングさせているのかというところを知りたいというのが趣旨です。
01:37:36	はい、西原でございます。はい、ありがとうございます。はい。今お話を踏まえた上で情報を整理をして、ご回答させていただくようにします。はい。
01:37:48	はい。よろしく申し上げます。浜崎です。以上です。
01:37:58	古作です。これ、図面は向きが書いてないんですけど。
01:38:06	一般的に書かれてる向きののと同じように書かれている。
01:38:12	具体的に言うと、
01:38:18	これ、逆に227ページと228ページは同じ向きで書かれているっていうことでいいですか。
01:38:26	はい。乳井志田でございます正井上垣他のつもりで書いております合わせていると思っておりますが、
01:38:34	疑義がないように今一度ちゃんと調べますが、はい。基本は北川ベースで書いてます、上で書いてます。
01:38:42	はい。郡西。
01:38:43	で、
01:38:48	建屋外壁に開口があるっていうのは当然その先に、
01:38:53	空間を設けていてそこから、
01:38:57	そこに機器をおろしていって入れるという形になってる。
01:39:01	ですか。

01:39:02	はい、宮城西田でございますはい。おっしゃっていただいている通りでございます。はい。
01:39:09	はい。わかりました。
01:39:11	規制庁羽ばたきなんですけど、ちょっと細かい話になっちゃうんですが、この現場って ME を超えたっていう建屋と、
01:39:21	同盟の間が非常に間隔が狭い小工事の方法とってて、
01:39:27	なおかつその①の開口のところから入れる機器が、これ結構大きな設備になってるわけですし、何かそういう地下の特殊な位置にあるということもあって、
01:39:39	どういうステップで作業をされるのかなということを確認したいというのが趣旨です。
01:39:47	はい、乳井西田でございますはい。ありがとうございます大変わかりやすくください。ありがとうございます。
01:39:55	古作です私も同じ趣旨で、どこの位置なんだろうと思って。
01:40:00	聞いたんですけど、
01:40:03	昨年現地確認させていただいた時にそんなスペースあったかなあというのがちょっと記憶になくてですね。
01:40:10	また確認したいと思う。
01:40:16	はい、宮城西浦でございますはい。今浜崎さん言われて、止めとめてるところ当庫の空間ですね、がどのぐらいあって、そこから十分広域が入れられるんだということも含めて、
01:40:29	説明をしないと。
01:40:30	実現性がないんじゃないかという話にもなるかもしれないのでそこは丁寧に説明をさせていただければと思います
01:40:44	基線長志水です。それで他の共通 08 関係で規制庁側から特にございませんでしょうか。
01:40:55	よろしければと原燃側から本日の振り返りをお願いします。
01:41:04	はい、弓削西原でございます。キーポイントを言わせていただきますまず共通 8 の
01:41:15	何をここに入れるかということで、第 1 回第 2 回今分けてますけども、共通としての位置付けでの共通 8 としての説明範囲内容というのをしっかりと整理をして、
01:41:27	書かせていただくということの、誠意がまず 1 点かと思います。

01:41:33	あとは今、2番目としては共通8に入っているという、設備の構造の話、これを共通12の整備に合わせていくということを香月尾辻の中に放り込んでいくと。
01:41:46	反映していくと、ということでございます。
01:41:49	その中では今回いろいろとご指摘いただきまして基本設計方針とかあと分類の話、あと配置設計とかの展開をどうするかということの整理も、
01:42:00	あわせて、共通順位の中で、修正をして、
01:42:05	次お出しをしたいと思います。ということで、
01:42:09	等は、
01:42:13	この設計の中でいくつか、説明の不十分な点、ご指摘
01:42:21	これを要求事項と構造との話だったり、あとグローボックスっていうのを、全体の設計思想があった上での個別の具体的話であったりという紐付けの話で全体の整理を、
01:42:32	しっかりとさせて、
01:42:36	悪い。
01:42:37	あとは、
01:42:40	最後にあったPPSGの話ですねこれはどういった整理をしていくか
01:42:47	接合に
01:42:49	の要求もあれば、PTSD側の要求もありますんでそういうのをしっかりと整理をして、
01:42:55	誰がこの要求に従ってどういう設計をしなきゃいけないのかと、いうことを展開できて整理ができるように、させていただくと、ということかと思えます。
01:43:05	はい。
01:43:06	大きくはその3.4展開3点。
01:43:12	だと思ってます。はい。これら反映シティ、資料として順次お出しをさせていただきたいと思います。はい。
01:43:25	清長清水です。全体を通して規制庁側から確認ございますでしょうか。
01:43:33	よろしければ、あと原燃側も特によろしいでしょうか。
01:43:39	はい。県民側特にございません。ありがとうございました。
01:43:44	それではこれで本日のヒアリングを終了したいと思いますので本庁側で発行の停止をお願いします。